

別記様式第四（第八条関係）

<p>① 制限外積載 設備外積載 荷台乗車</p> <p style="margin-left: 300px;">許可申請書</p>						
<p>② 年 月 日</p>						
<p>③ 警察署長殿</p>						
<p>住所</p>						
<p>④ 申請者 氏名</p>						
申請者の免許の種類	⑤	免許証番号	⑥			
車両の種類	⑦	番号標に表示されている番号		⑧		
⑨ 車両の諸元	長さ	幅	高さ	最大積載重量		
	m	m	m	kg		
運搬品名	⑩					
制限を超える大きさ 又は重量	長さ	幅	高さ	重量		
	m	m	m	kg		
⑪ 制限を超える積載の 方法	前	後	左	右		
	m	m	m	m		
設備外積載の場所		荷台に乗せる人員				
⑬		⑭				
運転の期間	⑮ 年 月 日から 年 月 日まで					
⑯ 運転経路	出発地	経由地	目的地			
	⑰ 通行する道路					
<p>第 号</p> <p style="text-align: center;">⑰ 制限外許可証</p> <p>上記のとおり許可する。ただし、次の条件に従うこと。</p> <table border="1" style="width: 100%; margin: 10px 0;"> <tr> <td style="width: 20%; text-align: center;">条件</td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right; margin-right: 50px;">年 月 日</p> <p style="text-align: right;">警察署長 </p>					条件	
条件						

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

記載要領

- ① 該当する申請以外は二重線を引きます。訂正印は不要です。
- ② 警察署への申請する日を記載します。
- ③ 申請先(出発地)の警察署名を記載します。
- ④ 申請車両の運転者の住所、氏名を記載します。
(申請者以外に運転者がいる場合は、④⑤⑥の内容を別紙に記載して添付して下さい。)
- ⑤ 申請者(運転者)の運転免許の種類を記載します。(最上位の免許種別を記載して下さい。)
- ⑥ 申請者(運転者)の運転免許証番号を記載します。
- ⑦ 自動車検査証上の自動車の種別、用途等を記載します。
- ⑧ 車両番号(登録ナンバー)を記載します。
- ⑨ 自動車検査証に記載された自動車の長さ、幅、高さ、最大積載量を記載します。
- ⑩ 運搬品名を具体的に記載します。
- ⑪ 実際に制限を超える積載物の大きさ等を正確に記載します。
(長さについては、自動車の長さの2割を引いた数値を記載します。幅については、自動車の幅の2割を引いた数値を記載します。)
- ⑫ 車体からはみ出している長さを正確に記載します。
(車体の前後にはみ出す場合は、前後それぞれの方向に自動車の長さの1割を引いた数値を記載します。車体の左右にはみ出す場合は、左右それぞれの方向に自動車の幅の1割を引いた数値を記載します。)
- ⑬⑭ 制限外積載許可申請の際は記載しません。
- ⑮ 実際に運行に要する期間を記載します。
- ⑯ 住所、目標物、道路名等を具体的に記載します。
(記載しきれない場合は別紙に地図を添付していただいても結構です。)
- ⑰ 制限外許可証欄は警察署において記載しますので、記載は不要です。

※ 積載方法等により、許可が出来ない場合がありますので、事前に管轄する警察署の交通課へ問い合わせをお願いします。

※ 積載方法や車両の大きさにより、道路法に基づく道路管理者の許可(特殊車両通行許可)が別に必要な場合があります。

※ 申請書は2部提出してください。